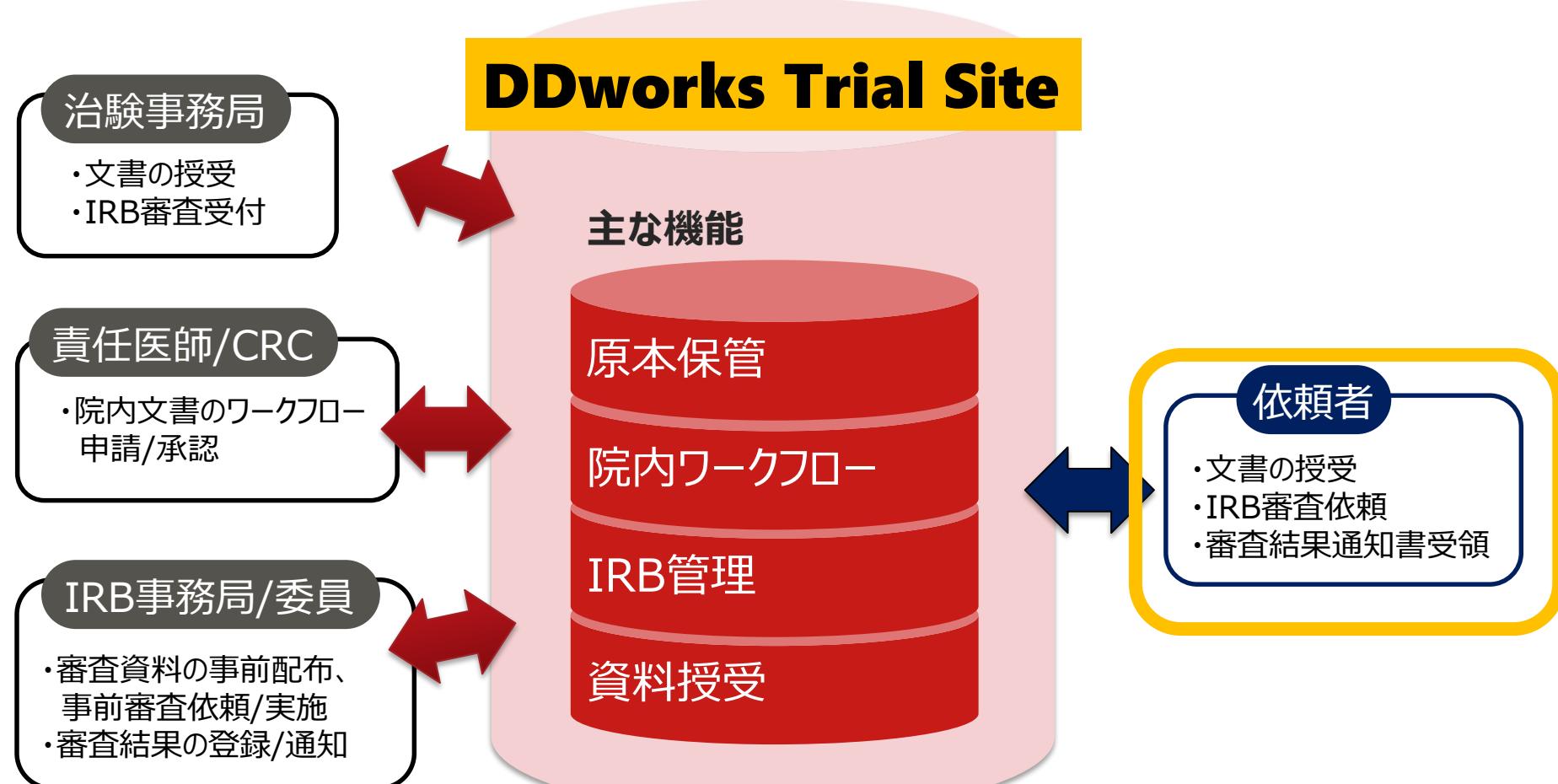


DDworks Trial Siteの 紹介及び機能説明

慶應義塾大学病院 2023/2

当システムの全体概要



当システムの機能一覧

文書保管管理

- ・治験文書をインターネットのクラウド上で管理
- ・電子ファイル、スキャンした紙ファイルの両方に対応

依頼者との 電子授受・Q&A

- ・依頼者と施設の間で、双方向の文書の電子授受
- ・依頼者とのQ&A管理（一覧化して蓄積※1）

院内の ワークフロー

- ・院内の関係者での文書の電子レビュー/承認
(例：CRC⇒責任医師、事務局⇒院長)
- ・ユーザIDとパスワードによる電子署名が可能

IRB管理

- ・審査依頼の一括電子受付、書式4自動作成
- ・IRB委員による審議資料の事前確認
- ・書式5や会議の記録の概要の作成補助

※ 1 : GCP省令第41条ガイダンス第1項の「治験の実施に関する重要な事項について行なわれた治験依頼者との書簡、会合、電話連絡等に関するもの」としての利用を想定

ガイドライン対応について

本システムは、「ER/ES指針（※1）」、「21 CFR Part11（※2）」においてアプリケーションに要求される機能を実装しています

※1 ER/ES指針

「医薬品等の承認又は許可等に係る申請等における電磁的記録及び電子署名の利用について」

発行月：2005年4月

発行元：独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

※2 21 CFR Part11

電子記録と電子署名に関する規則
発行月：1997年3月発行、同年8月発効
発行元：米国FDA(Food and Drug Administration：食品医薬品局)

当院としても、本システムの導入時に、バリデーション計画書を作成し、システムが要求された仕様や性能どおりに正しく機能することを検証、保証するとともに、その過程を体系的に文書化し記録しています
また、稼働後の運用におけるシステム運用体制および各種手順も文書化しています